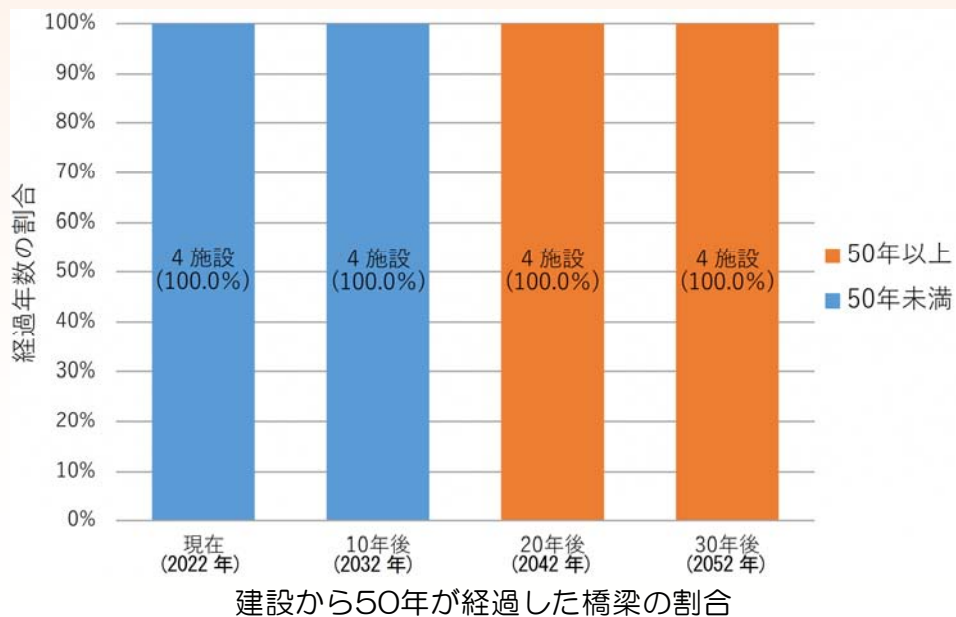


# 黒部市の道路付属物(シェッド)長寿命化修繕計画

## <背景・目的>

- 令和4年12月現在、黒部市が管理する道路付属物(シェッド)は4施設あります。
- 令和4年度時点から10年後の2032年までは建設後50年を経過する高齢化施設はありませんが、20年後の2042年、全施設が高齢化施設となり、道路付属物(シェッド)の高齢化が急速に進行します。
- このような背景から、今後、増大が見込まれる道路付属物(シェッド)の補修に要する費用を縮減するために、道路付属物(シェッド)の長寿命化を図る必要があります。
- トンネルの長寿命化を図るためには、損傷が大きくなってから対策を行う「事後保全」ではなく、損傷が大きくなるまでに予防的に補修を行う「予防保全」を行う必要があります。



## <計画の概要>

- 修繕計画の策定にあたり、今後、道路付属物(シェッド)をどのように維持管理していくのかを整理しました。
- 規模の大きさや、道路区分、などの重要性を整理し、対策優先順位を考慮した維持管理を行います。
- 修繕に加え、安全パトロールや定期点検を実施してトンネルの状態を継続的に把握していきます。



定期点検状況

## <今後の方針>

- 令和4年度以降も引き続いて適切な維持管理をおこない、市民の皆さんの安全を確保するとともに、補修に要する費用の縮減に努めていきます。
- 令和4年度以降は3回目の定期点検を実施し、道路付属物(シェッド)の健全度の把握に努めます。
- 本計画は令和4年12月段階のものであり、今後も毎年点検を実施し、点検結果の蓄積に伴い更新していきます。



**黒部市**  
CITY OF KUROBE

黒部市都市創造部道路河川課  
富山県黒部市三日市 1301 番地